



「無料より安いものもある」

中学2学年主任・理科 大川徹

ダン・アリエー、ジェフ・クライスラー/著
(株)早川書房/発行

この本はお金の行動経済学について書かれたものですが、普段の何気ない選択がいかに思い込みに満ち溢れたものであるかを気付かせてくれます。著者は、「なにかが自分にとってどれだけの価値があるのかなんて、本当のところはわからない」と示唆しています。



「線は、僕を描く」

図書部長・技術家庭 吉田純子

砥上裕将/著・(株)講談社/発行

横浜流星のポスターに惹かれて手に取ったら、あれよあれよと引き込まれ読み進めてしまいました。ドラマチックなのに、とても自然で文章がチャーミング。他者の幸福を喜び、分かち合う心が自らを照らし幸せにする・・・そんな物語です。



「ヘタな人生論より 一休のことば」

中学2学年アドバイザー・保健体育 時村尚孝

松本市寿/著・(株)河出書房新社/発行

幼い頃、テレビアニメで毎週放送していた「一休さん」。どんな難問もさらりととんちで切り抜ける、明晰な頭脳の持ち主。後小松天皇のご落胤として生まれたが、不遇にも母親と離れ離れになり、僧侶となる。数々の逸話にあるような豪放磊落な人物とは好対照な一面もまた、興味を感じる。現代社会は、ぎすぎすとした人間関係や閉塞感が漂う。一休の生きた時代は明日の命も保証されない戦乱の時。時代は違えど力強く生きるためのすべが本書から読み取れることだろう。マニュアル通り、型どおりから、大きくおおらかに過ごすヒントを与えてくれる。



「天、共に在り」

中学2学年C組担任・理科 山田恵子

中村哲/著・NHK出版/発行

医師である「中村哲」という人物が、どうしてアフガニスタンで活動を始め、どうして医療活動以上に井戸を掘り用水路を拓くことに尽力したかを紹介した本。中村哲さんは2019年12月4日に現地にて武装グループから銃撃を受け、志半ばで亡くなった。



「天地人」

中学2学年A組副担任・数学 鈴木敏道

火坂雅志/著・日本放送出版協会/発行

上杉謙信の薫陶を受け「義」の精神を学び、謙信没後に起こった跡目争い「御館の乱」では上杉景勝側で軍を指揮し、勝利に導く。霸王織田信長に対しても正面から立ち向かい、関ヶ原の戦いで徳川家康に敗れ滅封されるも、家臣領民の幸せを願い、最後まで国造りにその人生をささげた直江兼続の物語です。

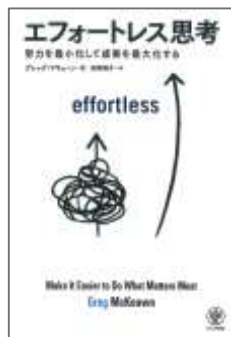


「エフォートレス思考」

中学2学年A組担任 兼 地歴科主任・地歴 神崎聡

グレッグ・マキューン/著・(株)かんき出版/発行

一番大事なことを一番簡単にやるには？ 最小の努力で最大の成果を得るための方法を解説した本。「どうすればカンタンにできるだろう？」が合言葉。やりたいことを頑張っているのに成果が出ない人、将来のために今、正しく効率的に頑張りたい人におすすめです。



「歴史を変えた誤訳」

中学2学年B組副担任 兼 英語科主任・英語 菅谷義昭

鳥飼玖美子/著・(株)新潮社/発行

AIの能力が日々上がり、ディープラーニングによる翻訳は洗練され、プロと遜色ない訳文をいとも簡単に吐き出してくれる時代となった今、英語を勉強するものとして一度読んでおきたい「訳す」ことの歴史と難しさを教えてくれる一冊。



「20歳のソウル」

中学1学年B組担任・国語 尾形優

中井由梨子/著・(株)幻冬舎/発行

去年の夏、甲子園球場で響き渡った「市船soul」。チャンスの時に必ずかかり、魔曲としても知られるこの曲。みなさんは聴いたことがありますか？千葉県船橋市立船橋高等学校の吹奏楽部に所属し、トロンボーンを担当する浅野大義。彼は誰からも好かれ、顧問である高橋先生のもとで部員たちと青春を楽しんでいた。高校を卒業した浅野は、顧問の高橋先生のような音楽教師になろうと音楽大学に進学するが、がんに侵されてしまう。読み始めたら止まらない一冊です。



「ほっこりミステリー」

中学2学年C組副担任・国語 佐伯知波

伊坂幸太郎、中山七里、袖月裕子、吉川英梨/著・(株)宝島社/発行

4人の作家による「人の死なない」ミステリーのアンソロジー。ミステリー小説を読む醍醐味と言えば、トリックが秀逸であったり、意外な人物が犯人であったりといった「ドキドキわくわく感」を味わうことですが、たまには心がじんわり温まるミステリーも読んでみませんか？

